

戦後80年 負の記憶を継承する

アウシュビッツを訪れる ポーランド8日間

旅行期間 2025年

旅行代金

- ①7月7日(火)～7月14日(火)
- ②9月9日(火)～9月16日(火)
- ③10月8日(水)～10月15日(水)

555,000円

※上記の費用以外に現地空港税、燃油付加運賃、日本空港施設使用料・保安料(85,000円、2025年4月現在)が別途必要です。この費用は航空券発券時の換算レートなどにより変動します。

実施人数 20名(最少催行人数10名)

添乗員 全行程同行します。

申込締切 ①5月7日(水) ②7月9日(水) ③8月8日(金)

Point



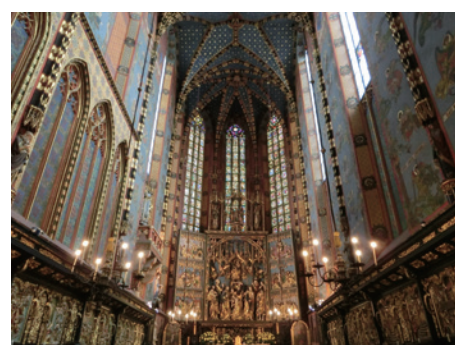
- ワルシャワ蜂起やホロコーストの史実を現地ですっかりと学びます
- 戦後復興された世界遺産ワルシャワやクラクフの歴史地区を見学します
- 隣国のウクライナから避難した方または支援団体のお話を聞きます。



ワルシャワの旧市街広場



ワルシャワ蜂起記念碑(ワルシャワ)



聖マリア教会の祭壇(クラクフ)

※写真はすべてイメージです

お問い合わせはこちら

Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4
(営業日: 月～金 10:00～18:00) 担当: 西須・山田・金光
TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201 Mail: henshu@fts-tyo.com

日次	都市	交通	日程(宿泊) / 食事	
①	羽田または成田発	✈	集合：羽田または成田空港(午前8時から21時の間)予定 ※出発の1か月前に決定します。 空路、乗継地へ	機 中 泊 朝× 昼× 夕機
②	經由都市着 / 発 ワルシャワ着 ワルシャワ	✈ 🚌	經由して乗り換え、ポーランドの首都・ワルシャワへ ワルシャワ空港着 午後：ワルシャワ市内見学 * 大戦中の爆撃で破壊された街並みを“ひび1つまで”市民が復元した 旧市街(世界遺産) * 第二次世界大戦時に市民がドイツ軍に対して一斉蜂起した ワルシャワ蜂起記念碑	ワルシャワ 泊 朝機 昼○ 夕×
③	ワルシャワ	🚌	終日：ワルシャワ市内見学 * 1944年に起きた占領中のナチスに対する武装蜂起の歴史を今に伝える ワルシャワ蜂起博物館 * 「ワルシャワ動物園」内のヴィラ・ザピンスキを訪問し、 ユダヤ人を救った動物園の博物館見学 * 隣国のウクライナから避難した方または支援団体のお話を聞きます。	ワルシャワ 泊 朝○ 昼○ 夕○
④	ワルシャワ発 クラクフ着	🚆 🚌	午前：列車で田園風景をと見ながら、ヤギューオ朝の黄金期に栄えた古都クラクフへ 午後：第2次世界大戦の戦火をまぬがれ、中世そのままの街の趣を残すクラクフ旧市街(世界遺産)見学 石畳と石造りの建物がのこる 旧市街広場 、歴代のポーランド国王の戴冠式がおこなわれた ヴァヴェル城 、ステンドグラスが美しい 聖マリア教会 (入場)、コペルニクスが学んだ ヤギューオ大学 (中庭まで)	クラクフ 泊 朝○ 昼○ 夕○
⑤	クラクフ発 オシフィエンチム クラクフ着	🚌	午前：クラクフからオシフィエンチムへ移動。 終日： アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所 を訪れ、ナチス・ドイツによって収容されたたくさんの収容者の写真や遺品が展示してあるアウシュビッツ強制収容所跡と、当時に想起させるバラック小屋や慰霊碑が並ぶビルケナウ強制収容所跡をじっくり見学 ★夜は伝統音楽を楽しめるレストランへご案内	クラクフ 泊 朝○ 昼○ 夕○
⑥	クラクフ発 ワルシャワ着	🚆	午前： クラクフ市内見学 *カジミエシュ・ユダヤ人街 *プワシュフ強制収容所跡 *ゲッターの壁 *シンドラーの工場跡またはガリツィア・ユダヤ博物館 午後：陸路、列車にて再びワルシャワへ。	ワルシャワ 泊 朝○ 昼× 夕○
⑦	ワルシャワ発 經由都市着 / 発	✈	ホテル発、ワルシャワ空港へ。ワルシャワ空港出発、空路、乗継地へ 經由して乗り換え、空路、帰国の途へ	機 中 泊 朝○ 昼× 夕機
⑧	羽田または成田着	✈	羽田または成田空港到着(13時～19時の間) ※出発の1か月前に決定します。	朝機 昼× 夕×

※現地都合により見学や交流の日程が入れ替わる場合がございます。

●旅程表のマーク：○=食事付き、×=自由食、機=機内食 ●利用予定航空会社：エミレーツ航空、カタール航空、トルコ航空、日本航空、フィンランド航空、ポーランド航空、KLMオランダ航空、エールフランス航空、ルフトハンザドイツ航空など ●機内食は、航空運賃に含まれる航空会社が提供するサービスです。有料またはサービスが無くなった場合は各自でお取りいただけます ●利用予定ホテル：クラクフ=アンデルス/ワルシャワ=メトロポル、ノポテル、ポロニア または同等クラス ●一人部屋追加代金=55,000円

※表面に表記のご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。

◆85,000円(空港施設使用料/国際観光税/海外空港税・燃油特別付加運) ※2025年4月現在。発券時のレートにより変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金致します。
◆一人部屋追加料金(ご希望の方) 55,000円 ◆海外旅行保険(契約タイプにより保険料異なります)

ご旅行条件・要項

旅行条件の詳細は、お申込みの際にお渡しします「旅行業約款」をご参照ください。

旅行代金・旅行条件は2025年4月1日を基準としています。

旅行契約の解除：参加者が最小催行人数に達しなかった場合は旅行を中止することがあります。

この場合は出発の23日前までにお知らせします。

取消料：お申込み後、お客様の都合によりお取り消しになる場合は、

下記の取消料をお支払いいただきます。

・旅行開始の前日から起算して40日以降31日前まで……旅行費用の10%(7月発)

・旅行開始の前日から起算して30日以降3日前まで……旅行費用の20%

・旅行開始の前日から起算して2日前以降当日までの解除……旅行費用の50%

・旅行開始当日の解除又は無連絡不参加……旅行費用の100%

■旅行代金に含まれるもの ※一部抜粋

①航空機、専用車、列車等利用交通機関の運賃②食事代(旅程表に表記のもの)③宿泊代(2人部屋基準)

④ガイド料・通訳料(旅程表に明示したもの)⑤入場料、チップ⑥添乗員同行費用

■旅行代金に含まれないもの

①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等 ②旅券印紙代(新規11,000円/16,000円)

③渡航手荷物料金(規定の重量、大きさ、個数を超える分)④個人的諸費用(電話、FAX、クリーニング代、追加

飲食費用、自由行動時の諸費用等)⑤お一人部屋追加料金(55,000円) ⑥海外旅行保険料

⑦日本国内の交通費、前後泊の費用⑧空港施設料・空港税 ⑨旅程中の燃油付加運賃(85,000円)

クラクフの旧市街広場に続く通り

Warszawa ワルシャワ

第二次世界大戦による破壊から不死鳥のごとく蘇った緑豊かなポーランドの首都。中世の街並みを感じさせる佇まいを残す旧市街地区、至るところにある戦争被害者の碑にこの国の歴史の重みと市民たちの心を感じます。シボヤンやキューリ夫人ゆかりの地として有名です。

Kraków クラクフ

「ポーランドの京都」と呼ばれる美しい古都。ポーランド第二の都市であり、第二次大戦の戦火を免れた中世そのままの姿を残す城壁に囲まれた街です。旧市街はユネスコ世界文化遺産に指定され、コペルニクスが学んだヨーロッパ最古のヤギューオ大学に象徴されるように学問の都でもあります。



旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業84号

JATA正会員

総合旅行業務取扱管理者：西須輝理

営業時間：平日10:00～18:00 土日祝日：休業

(株) 富士国際旅行社

TEL: 045-212-2101

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4

FAX: 045-212-2201

担当：西須・山田 henshu@fits-tyo.com

ご予約方法

下記の参加予約票にご記入いただき、弊社にFAXまたは郵送、メールにてお送りください。または、下記右にあるQRコードからもオンラインで仮予約できます。仮予約受付後、弊社より正式申込書類を送ります。

株式会社 富士国際旅行社 宛 2025年 □7月7日発 □9月9日発 □10月8日発
参加予約票 アウシュビッツを訪れるポーランド 8日間 ↑ご希望の出発日に✓をお付け下さい

パスポート ローマ字表記	生年月日	年 月 日 () 才	ウェブ仮予約はこちらから！
お名前	パスポート	有効旅券(パスポート) 【有・無】 番 号： 有効期限： 年 月 日	
住 所	(〒 -) ●TEL () - ●FAX () - ●携帯 - ●e-mail		